

児童たちが楽しんだ平井小の陶芸体験



絵付けやろくろ体験

平井小 矢鋪さん迎え卒業制作

荒尾

荒尾市平井小学校の6年生を対象にした陶芸体験が26日、同校であった。同校出身で、佐賀県西松浦郡有田町の有田焼ろくろ伝習所、矢鋪与左衛門窯窯元の矢鋪與左衛門（本名・秀治）さんが指導。矢鋪さんの友人による後援会の協力もあって続いている恒例行事。児童たちは卒業制作を兼ねた絵付けやろくろ体験を通して土の感触を楽しみ、先輩と心を通わせながら伝習所での体験に楽しんだ。

同窯は白磁を中心とした黄綬褒章受章の評価を受け窯元で、有田焼400年の伝統を受け継ぎ、磁器ろくろによる手作りに取り組んでいる。熟練の技を持つ矢鋪さんは同校などで教えることで後進の育成にも力を注ぎ、現代の名工や

同校で教えるのは、10回目。5年生以下の児童は、6年生になって陶芸体験をするのを心待ちにしているという。この日は湯飲みに絵付けをし、ろくろを使っ

て茶わんを制作。矢鋪さんの手ほどきを受け、ろくろを回す速さを調整しながら、手で土に触り慎重に器を形作った。完成作は3月の卒業式に合わせて披露されるという。

児童は順番を待つ間にもろくろに興味いっぱい。山本国雅君（じ）は初めて体験し、先輩に教えてもらい、簡単そうだったが、力を入れるところが難しかったというが、出来上がったというが、出来上がれば体験したいという。また講話を通じ、矢鋪さんに命の大切さを教わった児童たち。給食の時間には矢鋪さんと一緒に過ごしながら交流を深めた。

（高田 裕子）

家事育児に役立てて

29日 パパの写真講座

大牟田

パパの家事、育児に役立つ株式会社「ラウ」の運営。子育て中の人やこれから親になる人、家族を対象に「イクメン・カジダン講座」が29日午前10時から大牟田市新栄町の「え子育て講座（パパ編）」を

学習。子どもの笑顔の写真がタイミングよく撮れない「動きのある写真がブレしてしまう」などの悩み解決のポイントを教わる。講師はフォトグラファーの吉野克彦さん。2児の父親で福岡のスタジオで経験を積んだ後、独立してフリーで活躍。写真は10年後、

大牟田の考古学は

カルタ。歴史資料館でミュージアムガイド

大牟田市立三池カルタ。歴史資料館で開催中の企画展「大牟田考古学」の開催

市生涯学習課（電412625番）へ。（高田 裕子）